



2026年8月21日

各 位

会 社 名 株式会社 東武住販
代表者名 代表取締役社長 荻野 利浩
(コード：3297、東証スタンダード・福証Q-Board)
問合せ先 取締役経理部長 河村 和彦
(TEL. 083-222-1111)

(訂正・数値データ訂正)
「2026年5月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

2026年7月14日に公表いたしました「2026年5月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」について、一部記載に訂正が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正の理由

当社第43期有価証券報告書の編集の際に2026年5月期決算短信〔日本基準〕(非連結)の「サマリー」、さらに添付資料のうち「1. 経営成績等の概況(3) 当期のキャッシュ・フローの概況」及び「3. 財務諸表及び主な注記(4) キャッシュ・フロー計算書」の記載に訂正すべき事項が判明したため、これを訂正するものであります。

2. 訂正の内容

訂正箇所には下線を付して表示しております。

【サマリー情報】

1. 2026年5月期の業績(2025年6月1日～2026年5月31日)

(訂正前)

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2026年5月期	百万円 <u>△25</u>	百万円 △10	百万円 △183	百万円 806
2025年5月期	1,051	△21	△771	1,026

(訂正後)

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2026年5月期	百万円 <u>△24</u>	百万円 △10	百万円 △183	百万円 806
2025年5月期	1,051	△21	△771	1,026

【添付資料】

3ページ

(訂正前)

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、税引前当期純利益573,990千円(前期比13.1%増)を計上したことに加え、短期借入金が増加したものの、棚卸資産の増加や長期借入金の減少等により、前事業年度末に比べ220,087千円減少し、当事業年度末には806,074千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況及び増減の要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は25,314千円(前事業年度は1,051,323千円の獲得)となりました。これは主に、税引前当期純利益573,990千円及び減価償却費45,755千円の計上があったものの、棚卸資産の増加額374,351千円及び法人税等の支払額216,321千円によるものであります。

(訂正後)

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、税引前当期純利益573,990千円(前期比13.1%増)を計上したことに加え、短期借入金が増加したものの、棚卸資産の増加や長期借入金の減少等により、前事業年度末に比べ219,336千円減少し、当事業年度末には806,825千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況及び増減の要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は24,563千円(前事業年度は1,051,323千円の獲得)となりました。これは主に、税引前当期純利益573,990千円及び減価償却費45,755千円の計上があったものの、棚卸資産の増加額374,351千円及び法人税等の支払額215,570千円によるものであります。

3. 財務諸表及び主な注記

(4) キャッシュ・フロー計算書 (訂正前)

	前事業年度 (自 2024年 6 月 1 日 至 2025年 5 月31日)	当事業年度 (自 2025年 6 月 1 日 至 2026年 5 月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	507,484	573,990
減価償却費	41,660	45,755
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△169	567
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,733	6,986
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	1,400	△2,900
受取利息及び受取配当金	△1,117	△2,919
支払利息	6,452	8,184
固定資産売却損益 (△は益)	-	14,744
売上債権の増減額 (△は増加)	4,164	△9,204
棚卸資産の増減額 (△は増加)	446,000	△374,351
仕入債務の増減額 (△は減少)	△25,075	16,447
その他	144,196	<u>△80,058</u>
小計	1,129,730	<u>197,242</u>
利息及び配当金の受取額	1,117	2,919
利息の支払額	△5,562	△9,154
法人税等の支払額	△75,575	<u>△216,321</u>
その他	1,613	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,051,323	<u>△25,314</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△5,000	4,989
有形固定資産の取得による支出	△16,986	△33,436
有形固定資産の売却による収入	-	20,300
敷金及び保証金の差入による支出	△82	△2,819
敷金及び保証金の返還による収入	96	164
その他	330	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,643	△10,801
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△438,380	166,720
長期借入金の返済による支出	△227,138	△242,328
配当金の支払額	△105,498	△108,363
財務活動によるキャッシュ・フロー	△771,016	△183,971
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	258,663	<u>△220,087</u>
現金及び現金同等物の期首残高	767,498	1,026,162
現金及び現金同等物の期末残高	1,026,162	<u>806,074</u>

(訂正後)

	前事業年度 (自 2024年 6 月 1 日 至 2025年 5 月31日)	当事業年度 (自 2025年 6 月 1 日 至 2026年 5 月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	507,484	573,990
減価償却費	41,660	45,755
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△169	567
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,733	6,986
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	1,400	△2,900
受取利息及び受取配当金	△1,117	△2,919
支払利息	6,452	8,184
固定資産売却損益 (△は益)	-	14,744
売上債権の増減額 (△は増加)	4,164	△9,204
棚卸資産の増減額 (△は増加)	446,000	△374,351
仕入債務の増減額 (△は減少)	△25,075	16,447
その他	144,196	△86,975
小計	1,129,730	190,325
利息及び配当金の受取額	1,117	2,919
利息の支払額	△5,562	△9,154
法人税等の支払額	△75,575	△215,570
その他	1,613	6,916
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,051,323	△24,563
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△5,000	4,989
有形固定資産の取得による支出	△16,986	△33,436
有形固定資産の売却による収入	-	20,300
敷金及び保証金の差入による支出	△82	△2,819
敷金及び保証金の返還による収入	96	164
その他	330	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,643	△10,801
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△438,380	166,720
長期借入金の返済による支出	△227,138	△242,328
配当金の支払額	△105,498	△108,363
財務活動によるキャッシュ・フロー	△771,016	△183,971
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	258,663	△219,336
現金及び現金同等物の期首残高	767,498	1,026,162
現金及び現金同等物の期末残高	1,026,162	806,825

以 上